

1. 次の日本国憲法の条文に関して、以下の(1)から(4)までの問いに答えなさい。

第五十六条 両議院は、各々その①総議員の(A)以上の出席がなければ、議事を開き議決することができない。
2 両議院の議事は、②この憲法に特別の定めのある場合を除いては、(B)議員の(C)でこれを決し、可否同数のときは、(D)の決するところによる。

- (1) (A) から (D) に当てはまる適当な語句を答えなさい。
- (2) 下線部①の総議員については、衆議院・参議院ともに、先例上、法定議員数とされているが、衆議院及び参議院の法定議員数を定めている法律の名称、並びに現在の参議院の法定議員数を答えなさい。
- (3) 下線部②に関して、憲法改正の発議について必要となる表決数を答えなさい。
- (4) 憲法上、法律案は、憲法に特別の定めのある場合を除いては、両議院で可決されたとき法律となると規定されているが、憲法に特別の定めのある場合のうち一つを取り上げ、簡潔に説明しなさい。

2. 次の文章を読んで、以下の(1)から(5)までの問いに答えなさい。

本年3月27日に成立した平成31年度一般会計予算は、10月に予定されている消費税率引上げに伴う反動減対策として、①キャッシュレス決済時のポイント還元や低所得者・子育て世代向けのプレミアム付商品券などの「臨時・特別の措置」を盛り込むなど、当初予算としては初めて(ア)兆円を超える規模となった。一方で、税率引上げが予定されている消費税率や景気回復による堅調な法人税率などを受け、②税収見積りは平成5年度以来26年ぶりに(イ)兆円を超えている。この結果、一般会計の③基礎的財政収支は前年度に比べ1.2兆円改善し、9.2兆円の赤字となった。

- (1) (ア) 及び (イ) に該当する数字を答えなさい。
- (2) 今年度の一般会計歳出予算における社会保障関係費は全体の33.6%を占めている。社会保障関係費は、平成2年(1990年)以降の30年間で約3倍に増加しているが、増加している要因として最も適当なものを次の語群から選びなさい。

少子化、高齢化、人口減少、晩婚化

- (3) 下線部①のキャッシュレス決済については、平成29年に閣議決定された未来投資戦略2017において、今後10年間(2027年6月まで)でキャッシュレス決済比率の倍増を目指すことが掲げられるなど、推進の方針が打ち出されているが、キャッシュレス決済のメリットとしてどのようなものが考えられるか、次の語群の語句を二つ以上用いて簡潔に説明しなさい。

生産性向上、利便性向上、インバウンド、徴税

- (4) 下線部②に関して、次の語群の税目を今年度の一般会計予算における税収見積り額が多い順に並べ替えなさい。

法人税、所得税、消費税

- (5) 下線部③の基礎的財政収支について、簡潔に説明しなさい。

3. 次の文章を読んで、以下の(1)から(6)までの問いに答えなさい。

欧州連合は、1952年発足の欧州石炭鉄鋼共同体、1958年発足の欧州経済共同体、欧州原子力共同体という3共同体を起源とし、1967年にこれら三つの共同体の運営機関が統合された欧州共同体を経て、1993年にマーストリヒト条約に基づき発足したヨーロッパの地域共同体である。発足時の加盟国は12か国であったが、その後は、1989年の①東西冷戦の終結を受けて民主化、市場経済化が進んだ中東欧諸国等の加盟が進み、現在は②28か国となっている。また、欧州連合域内の多くの国では単一通貨である(ア)が流通しており、通貨発行権のほか域内の金融政策を担うため、日本の日本銀行に相当する中央銀行として(イ)が設置されている。

(1) 欧州連合の主要機関が置かれているベルギー王国の首都名を答えなさい。

(2) 下線部①の東西冷戦は、1989年12月に地中海のマルタで行われた米国とソ連の首脳会談により終結した。次の語群は同じ1989年の出来事であるが、これらの出来事を時系列順に並べ替えなさい。

ベルリンの壁崩壊、改元(昭和から平成)、天安門事件

(3) 次の語群のうち、下線部②の28か国に含まれない国をすべて答えなさい。

ギリシャ、スイス、ノルウェー、ドイツ、トルコ

(4) (ア)に該当する語句を答えるとともに、次の語群のうち、(ア)を採用していない国名と当該国における通貨の名称を答えなさい。

イタリア、フランス、英国、スペイン、ポルトガル

(5) (イ)の次の総裁として、クリスティーヌ・ラガルド(ウ)専務理事が指名され、今後承認が得られれば、本年11月に就任する見通しである。(ウ)には、現在、ラガルド氏が専務理事を務めている他の国際機関の英語名の略称が入るが、(イ)及び(ウ)に該当する機関の英語名の略称をそれぞれアルファベット三文字で答えなさい。

(6) 発足以来、統合を拡大、深化させてきた欧州連合であるが、近年は「遠心力」が強まっているとの評価が多い。こうした評価が増えている理由について、具体的な出来事にも言及しつつ、簡潔に説明しなさい。

【作文】

『これからも磨き続けたい、私の個性。そう感じたきっかけ。』